



平成29年4月13日
一般社団法人 日本養鶏協会

鶏卵生産者経営安定対策事業積立金及び協力金の返還見込額について

第2期事業加入生産者の皆様

1 平成29年度からの第3期鶏卵生産者経営安定対策事業については、成鶏更新・空舎延長事業の発動の際に、

- ① 標準取引価格（日ごと）が安定基準価格を下回る期間は、採卵用成鶏めす10万羽以上規模の生産者に対して価格差補填金を交付しないこと
- ② 成鶏更新・空舎延長事業に取り組んだ生産者に対し、成鶏の処理が確認できた段階で奨励金を交付すること

など、事業の仕組みが大幅に改正されるとともに、本事業の基本である相互扶助の考え方に立ち戻り積立金の管理方法を個別管理からプール管理に変更します。

2 このため、当協会はこれまで構築してきた事業管理システムの大幅な見直しを進めており、新たな業務対象期間に円滑に移行するため、第2期事業の支払準備金（積立金残額及び協力金残額）について、第2期事業の契約を履行した加入生産者に対し、これらの残額全額を返還する予定です。その返還見込額は次頁のとおりです。

3 返還時期については、第2期事業の資金残額の返還であるため、本年6月の定時総会前の時期に返還することを予定しています。

なお、個別の生産者皆様の返還額については、今後の算定作業になりますので、個別のご照会についてはご遠慮願います。

見込額の試算にあたっての条件は次のとおりです。

- (1) 価格差補填に係る積立金交付額は契約数量ベース
- (2) 3カ年間の契約数量には変更なし

(単位：円)

	①	②	③	④	⑤	⑥
事	年間契約数量	積立金納付額	補填積立金交付額	積立金返還額	協力金納付額	返還額
例	kg	②=①×12.9円	③=①÷12×36.23円	④=②-③	①×0.6円	⑥=④+⑤
1	150,000	1,935,000	452,875	1,482,125	90,000	1,572,125
2	750,000	9,675,000	2,264,375	7,410,625	450,000	7,860,625
3	1,500,000	19,350,000	4,528,750	14,821,250	900,000	15,721,250

(注1) 12.9円=5.45円+5.45円+2円、0.6円=0.3円+0.3円

(注2) 36.23円=(26年度単価4.995+27年度単価13.005+28年度単価30.303)×3/4

(注3) 上記試算による返還見込額は、年間契約数量1kg当たり約10.48円となります。

(注4) 返還見込額 = (第2期事業3年間の積立金及び協力金の納付総額) - (第2期事業における6回の価格差補填金交付額のうち積立金交付額総額)

【日鶏協速報】 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内 (5階)

TEL : (03)3297-5515 FAX : (03)3297-5519 発行日 2017年4月13日

編集・発行責任者：小田上浩史 (info@jpa.or.jp)

